

「何と！来週からは10月です。秋へまっしぐらです。」

生徒指導通心  
第18号

縁(えん)

妻ヶ丘中生徒指導部  
令和4年9月30日発行



台風も過ぎ、穏やかな一週間となりました。今週は、「生徒会役員選挙」や「合唱リハーサル」が行われました。

27日(火)に実施された「生徒会役員選挙」では、2年生6名、1年生3名が立候補しました。どの立候補者も、堂々とした発表態度で、「誰に任せても大丈夫!」と確信するような演説でした。29日(木)の昼休みに選挙結果が開示され、6名の生徒会役員が決まりました。当選した皆さん、現在の妻ヶ丘中生徒会は大きく前進しています。これからも、歩みを止めぬよう、皆さんらしい新しい色に染め上げて下さい。期待しています!

また、28日(水)は、「合唱リハーサル」が行われました。ステージの出入り確認等を念入りに行い、これまでの取組の成果を発表するかのように各学級の合唱が披露されました。自分達の合唱はいかがでしたか?様々な感想が聞こえてきそうですが、勝負はここからです。本番に向けて、学級の取組が変化し、リハーサルより更に進化した歌声が響き渡ることを楽しみにしたいと思います。各学級の健闘を祈ります!

さあ、来週から10月突入です。そして、来週は、文化祭・合唱コンクールです。まだまだ気の抜けない状況が続きますが、皆さん一人一人の「意識の高い行動」「正しい判断」が大切です。決して、気の緩んだ行動だけはしないように!それでは、有意義な週末を。



## ★マイナスの心が芽生えたらプラスの行動を★



ひろさちやの著書「捨てちゃえ、捨てちゃえ」(PHP研究所)に「第二の矢」という興味深い話が載っていた。

例えば、足を踏まれると、誰しも「痛い」と感じる。これが「第一の矢」だ。

～ 中略 ～

第二の矢とは「足を踏んだことを謝れ!」と言いたくなる気持ちや、仕返ししてやろうという思いに襲われることを指す。

～ 中略 ～

では、第二の矢を受けたらどうするのか。

本には、その対処法が紹介されていた。「マイナス心理にマイナス行動をとるな」というのである。例えば、態度の悪いタクシードライバーに遭遇(そうぐう)すると腹が立つ。そんなマイナス心理に対し、ドアを乱暴に閉めるという行動をするとどうなるか。それで、すっきりするはずがなく、不快な気持ちがいつまでも残る。そんな時こそ、少し高めのチップを払い、笑顔で「ありがとう」と言って去る。そんなプラス行動を取るといいのだそうだ。それがこちらのマイナス心理を消し、相手にも反省の気持ちをもたらす秘訣だという。

『日本講演新聞社説 中部支局長 山本孝弘』

この話を読んで、私自身を振り返り、「マイナス心理にマイナス行動をとる」ことの方が多かったように思います。反省です…。

皆さんはいかがですか。これまでの学校生活や家庭生活を振り返ってみて、些細な行動に対して怒りを感じ、その怒りが行動に表れるようなことはありませんでしたか。自分を振り返り、少しでも考えることがあれば、「マイナスの心が芽生えたら、プラスの行動」をとるように心がけてみてはどうでしょうか。

考え方ひとつ、こころがけひとつで、自分の心に「余裕」が生まれ、良好な人間関係も築けるような気がします!



# 秋季中体連第二弾!最後まで粘る!